

**J A F 中部地域クラブ協議会**  
**第 27 回クラブ・団体代表者会議**

開催日時 2008 年 1 月 12 日 (土) 15:30~17:20

開催場所 三重県鈴鹿市稲生町 鈴鹿サーキット 第 16 研修室けやき

《議事進行》詳細は、代表者会議資料参照

1. 開会の辞 嶽下副運営委員長
  2. 来賓紹介 J A F モータースポーツ部長 田中秀樹様  
J A F 中部本部 事務局長 竹内邦弘様
  3. 開会挨拶 鈴木運営委員長
  4. 来賓挨拶 J A F モータースポーツ部 田中部長
  5. 鈴木運営委員長が議長となり 会議の成立を事務局に確認。  
全 1 4 6 クラブ 出席：40、欠席：21、委任：85 で成立を確認した。
  6. 審議
    - 1号議案：2007 年度活動報告 - 副運営委員長、事務局長および各部長
    - 2号議案：J M R C 中部収支 及び 事務局維持準備金収支報告 - 武山事務局長
    - 3号議案：J M R C 中部共済会収支報告 - 武山事務局長  
会計監査は、2号議案、3号議案共に阿部監査役から適正である旨報告があり承認された。

【質疑】

Q：個人会員の会費が 5,000 円、4,940 円、4,900 円と違うのはなぜか？  
A：5,000 円は現金受取り、他は郵便振込みで手数料は受取人負担のため手数料に差が発生 (ATM と窓口) そのために入金金額に差が出ている。会員は 5,000 円払っている。

Q：事務局維持準備金の在り方について。  
A：現状は、歴代の事務局長の好意により格安 (月一万円) で事務局が成り立っている。  
テナントで事務局を維持しなければならない場合を考慮して積み立てているが、将来の事務局を考え 続行、目的の見直しを含め 継続的な課題としている。

  - 4号議案：2008 年度運営委員 - 鈴木運営委員長より提案され承認された。  
神谷副運営委員長が理事長となったため 本年度は副運営委員長 1 名とした。
  - 5号議案：2008 年度収支予算案 - 長坂総務委員長より提案され承認された。  
Q：支出が増えている理由は？  
A：増額項目の説明 (北陸レスキュー講習会およびダートラ西日本フェスティバル等)  
Q：部会・委員会交通費が増えているのに支部への増額がない。  
A：7 支部の内、増額希望の支部は 1 支部のみ  
今後の支部の在りかたを含み検討項目とする。
  - 6号議案：本年度の計画案に加え J M R C 中部共済の継続維持と HP の増強。
7. 2007 年度中の共済給付対象者の請求申告漏れが無いかの確認が神谷氏から行われた  
代表者会議の参加クラブ全員に呼びかけ確認したが 申告すべき該当者は無しであった。
8. その他質疑

Q：新規クラブの共済会加入はどうなるのか。  
A：新規募集は行わないので J M R C 中部に新規加盟しても共済の適用はできない。  
Q：J A F の方に  
組織申請してもメダルの個数が 2 セットである。金銀のみ 2 セットとか出来ないか。  
A：個別に購入出来るようになっているので必要数に応じて購入するようにして下さい。  
(過去には金銀銅の 3 個セットでしか購入できなかった)
- 9 閉会の辞 嶽下副運営委員長

以上報告 総務広報委員会 長坂眞澄